学校番号	2002B

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版新編「言語文化」（数研出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では、社会人に必要となる基礎的な国語の力や教養を身につけるよう心がけましょう。
・古文・漢文の名作に親しみ、本文の内容だけでなく時代背景や登場人物の心情などを理解して味わうために、語彙力や文法の知識を身につけましょう。
・教えられたことを覚えるだけではなく、予習復習をして自ら学ぶため主体的に取り組みましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、論理的な文章を「書く能力」をしっかり身につけてください。
・自ら多様な知識を学び取り、検証し、創造する力を養うための国語力を培いましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

主に古文や漢文の読解に必要な語彙や文法についての知識を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】

習得した知識・技能を生かしながらさまざまな文章を読み、自分の考えを広げることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

自らの学習内容を振り返り、その後の学習に生かすことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	歴史的仮名遣いについて理解し、説話の面白さを読み取る。 ［教材］ 『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」	a：歴史的仮名遣いのきまりについて理解している。 b［ 読 ］：児の気持ちの変化を整理し、最後の描写の意味を説明している。 c：進んで説話の面白さを読み取ろうとしている。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	振り返りシート
	文語の活用について理解し、叙述を基に人物像を読み取る。 ［教材］ 『徒然草』 高名の木登り	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［ 読 ］：絵を描くことに対する良秀の姿勢について読み取っている。 c：進んで文語の活用について理解し、登場人物の人物像を読み取ろうとしている。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	振り返りシート
	歌物語に描かれている内容を叙述に基づき、的確に捉え、登場人物の心情を読み味わう。 ［教材］ 『伊勢物語』 「芥川」・「筒井筒」	a：歌物語の特徴や当時の恋愛・結婚について理解している。 b［ 読 ］：助動詞等の文法事項や作中歌の解釈等を活かして内容を読み取り、登場人物の心情を読み味わっている。 c：進んで登場人物の心情を推測しようとしている。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	振り返りシート
	軍記物語特有の表現に注目しながら登場人物の描かれ方を読み取る。 ［教材］ 『平家物語』 「木曾の最期」	a：軍記物語の表現の特徴やその効果、当時の武士の価値観を理解している。 b［ 読 ］：死を覚悟した義仲と兼平の心の交流について読み取っている。 c：進んで義仲と兼平の死の描かれ方について文章にまとめ、考えを深めようとした。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	振り返りシート
後期	詩歌を味わう。 ［教材］ 短歌（複数の作品を扱う）	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 書 ］：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成に取り組もうとしている。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	振り返りシート
	場面ごとの人物の心情の変化を読み取る。 ［教材］ 『羅生門』	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b［ 読 ］：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：言葉がもつ価値への認識を深め，言葉をとおして他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	振り返りシート
	登場人物の行動に注意しながら内容を正確に読み取り、人間を生き生きと描いた史話の魅力を味わう。 ［教材］ 「虎の威を借る狐」	a：漢文の基本的な訓読のきまりを踏まえて文章の内容を把握したうえで、史話における表現の特徴とその効果について理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで作品の歴史的背景等を理解し、内容や展開などについて的確に捉え、読み取ろうとしている。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間